

令和5年度
浦幌町立図書館協議会
浦幌町立博物館協議会
第3回 議案

と き：令和6年2月29日(木)
午後2時～
ところ：教育文化センター2階会議室

浦幌町立図書館

浦幌町立博物館

会議次第

1 教育長あいさつ

2 会長及び副会長の互選について

・会長 _____

・副会長 _____

3 議 事

報告事項

(1) 令和5年度浦幌町立図書館事業報告について……………1～10

(2) 令和5年度浦幌町立博物館事業報告について……………11～15

(3) 第3期浦幌町子どもの読書活動推進計画について……………別冊

協議事項

(1) 令和6年度浦幌町立図書館運営方針（案）について……………16

(2) 令和6年度浦幌町立博物館運営方針（案）について……………17

4 その他

浦幌町立図書館・浦幌町立博物館協議会委員名簿

職 名	氏 名	備 考
委 員	鈴木 洋孝	浦幌小学校校長
”	石森 裕章	浦幌中学校校長
”	円子 紳一	
”	西森 七枝	
”	春日 基江	
”	坂下 禮子	
”	長谷川 みなみ	
”	香川 みどり	

(任期：令和7年12月18日)

報告事項（1） 令和5年度浦幌町立図書館事業報告（令和6年2月22日現在）

番号	事業名	事業の概要	開催期日	参加人数等	備考
1	絵本のお話し会	ボランティアによる絵本や紙芝居等の読み聞かせ	毎月1回第2土曜日 11時～11時30分（たなばたまつり、図書館まつり含む）	子ども：延べ84人 大人：延べ59人	読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」によるお話し会
2	毎日が赤ちゃんタイム	小さいお子さんとその家族が気兼ねなく図書館を利用していただけるよう、また、子どもたちに本を好きになってもらえるよう、本を読む子どもの声が聞こえてくる図書館づくりを目指す	通年		
3	大人のためのお話し会	ボランティアによる絵本の読み聞かせや朗読等のほか、脳トレーニングを取り入れたお話し会	5/9、7/11、9/12、11/14、1/20、1/15（上浦幌寿大学出前講座）	5/9 2人 7/11 9人 9/12 7人 11/14 7人 1/20 8人 1/15 15人	定期開催ほか要望に応じ出前講座を実施する。
4	ブックスタート事業「ゆっくり子育てエンジョイ事業」	読み聞かせの方法、効果などの説明、お話し会の案内、絵本のプレゼント。ブックリストを作成し配付する。	乳幼児健診（10ヶ月健診）	配付数：12人（対象者12人）	会場：保健福祉センター
5	公民館図書室への図書配本及びレファレンス	第2木曜日に上浦幌公民館、第3木曜日に厚内公民館、第4木曜日に吉野公民館を巡回	毎月1回	上浦公 1,159冊 厚内公 1,101冊 吉野公 1,000冊	貸出60人、167冊
6	認定こども園、保育園、小中学校等への図書配本	第2木曜日に上浦幌地区、第3木曜日にニコニコこども園・子育て支援センター・くれよん広場、第4木曜日に浦幌小学校の各施設へ図書を配本する。	毎月1回 2ヶ月1回（子育て支援センター・くれよん広場）	こども園 1,100冊 保育園 330冊 小学校 2,855冊 中学校 303冊 子育て支援C 120冊 くれよん広場 120冊	こども園1、保育園1、小学校2、中学校1、子育て支援センター、くれよん広場
7	公共施設への図書配本	公共施設に図書を配本し、施設利用者が気軽に本に触れることができる機会を提供する	9月から留真温泉に配本（隔月）	60冊	
8	認定こども園、小中学校等への支援活動	読み聞かせの実施。 浦幌小学校（毎月1回） 上浦幌中央小学校（年2回）	浦幌小：配本時に実施 上浦中央小：7/14、12/12	浦幌小：延べ236人 上浦中央小：延べ38人	
		巡回移動展示「にっこり笑顔になれる本展」の開催	浦幌小：6/16～7/7 上中央小：7/12～8/30	各校26冊展示	
		児童保育所に除籍本を配付し、子どもが本に親しむことができる環境づくりを行う	令和6年1月から実施	16冊配付	
9	夏休み読書感想文コンクール	豊かな情操を育み、表現力や想像力を養うことを目的に小中学生の読書感想文を募集	応募期間 8月17日～10月17日	応募作品 小学生 165点 中学生 68点	おすすめの本の展示52冊（7月22日～8月30日）
10	子ども読書の日 令和5年度標語「ひらいてとじた 笑顔がふえた」	子ども読書の日及びこどもの読書週間に因んだ展示	4月22日～5月11日		「にっこり笑顔になれる本展」 図書55冊展示
11	うらほろりレー家読	「浦幌町教育の日」と連携した事業。家読におすすめの本を毎月3冊選び、家読コーナーに展示	通年		図書33冊展示
12	2023読書週間	読書週間標語に因んだ展示 標語：私のペースでしおりは進む	10月27日～11月9日		図書42冊 「ゆっくり読める本展」を設置
13	「新成人に贈る大人の読書」展	若い人に贈るおすすめの本の展示	1月5日～1月21日		図書37冊
14	館内展示（番号10～13以外）	企画展及び話題の本の展示を実施し、読書推進を図る。	随時		
	企画展示	3ページのとおり			
	絵本・児童書展示	〃			
15	常設コーナーの開設	話題の本や浦幌町にゆかりのある作家の常設展示コーナーを設置	通年		映画やドラマ化、文学賞など話題になっている本を随時入替
16	公民館と連携した図書館サービスの向上	巡回移動展示の開催や図書館資料の返却サービスの実施など図書館の利用促進を図る。	通年		上浦幌、厚内、吉野公民館で図書のリクエストなどのサービスを提供し、町民の読書活動の推進を行う
17	図書特別整理期間（蔵書点検作業）	規則で年1回、10日以内の特別整理期間を定め、館内すべての図書資料の総点検作業	6月19日～23日	6月23日現在、全蔵書数88,028点（雑誌1,587点、視聴覚資料1,002点含む） 所在不明資料15点	
18	町民のためのリサイクル本棚の設置	リサイクル本棚を設置し、町民が家庭で不用になった本の有効活用を図る	8月設置	76冊受入	図書館入口ロビーに設置

	番号	事業名	事業の概要	開催期日	参加人数等	備考
行事関係	19	令和5年度浦幌町教育の日実践交流会	「読書の推進と学力及び体力の向上」の取組について、浦幌学園・上浦幌学園が実践発表し交流する。	10月28日	134人	内容 第1部：学園の実践発表 第2部：地域の活動報告 第3部：教育委員会企画
	20	図書館たなばたま祭り	たなばたに因んだ図書の展示や興味・関心を広げるための企画を実施する。	8月6日	延べ95人	お話し会、短冊に願い事を書いて笹に飾付、たなばたの絵本展、夏の昆虫展(クワガタ、カブトムシ、ゲンゴロウモドキの生体展示等)及び昆虫に関する本の展示
	21	第23回図書館まつり	「アイヌの文化」をテーマとした講演会・図書館クイズ・特別展示や、町内ボランティアによるお話し会、ぬいぐるみおとまり会などを実施する。	10月15日	140人	テーマ：図書館でアイヌ文化に触れよう 内容：絵本のお話し会、図書館クイズ、講演会、ぬいぐるみおとまり会他 ※詳細はP5,6参照
	22	その他図書館講習会等	図書館講習会「星空モチーフのしおりづくり」	8月6日	子ども:5人 大人:2人	たなばたま祭りに併せて実施 講師：浦幌布絵本の会
図書館健康講座の開催(十勝東部4町図書館連携事業)			11月19日	7人	講師：はせがわ あかね テーマ：食べながら痩せるダイエット	
広報・啓発活動	23	広報誌等への図書館だよりの掲載	広報誌及びホームページ等に新着図書、お話し会等の図書館情報を掲載	毎月1回		アシール・レーラ1頁(全戸配布)
	24	図書館蔵書検索システムの活用	インターネットでの蔵書検索、貸出予約、利用案内、お知らせ等情報の提供	通年		アシール・レーラで、図書館蔵書検索システムを町民に周知
	25	一日図書館司書体験	司書の仕事を体験することで図書館への関心を高めてもらう	7月22日(大人対象) 7月23日(子ども対象)	7/22:3人 7/23:2人	会場：浦幌町立図書館
	26	職場体験実習	職場体験することで望ましい勤労観・社会観を養い、進路意識を明確にするとともに学習意欲の向上を図る。	11月2日	受入生徒 上浦幌中学校1名	実習内容 カウンター業務、本の修繕等
図書館ボランティアの育成・支援	27	お話し会への協力	ボランティアによる読み聞かせの活動の場の提供と支援	毎月1回第2土曜日		読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」会員7人
	28	布絵本づくりへの協力	ボランティアによる布絵本づくりの活動の場の提供と支援	毎月2回第2・4土曜日		布絵本づくりボランティア「浦幌布絵本の会」会員6人
	29	図書館ボランティア活動体験	知識・特技を生かせる機会を提供するとともに、定期的に体験目録を設け図書に親しむ機会をつくり、自発的に参加できる幅広い世代のボランティアを養成する。	毎週水曜日	延べ43人	図書の整理などの日常業務
	30	活動のサポート、研修会等の情報提供	事業の準備や参加協力、参考資料等の提供、他市町村の研修会等の情報提供	随時		
	31	図書館ボランティアの募集	広報誌やホームページ、電子メール配信等で図書館ボランティアを募集	通年		
	32	図書館ボランティア養成講習会	BQ絵本講師によるボランティア養成講習会を開催	2月17日	11人	講師：北村嗣未 テーマ：絵本が大好きになる 絵本の読み方・選び方講座
職員研修・会議・施設整備等	33	北海道図書館振興協議会総会	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画ほか	4月		書面開催
	34	全道図書館専門研修会等の参加	特定のテーマについて職場や地域における指導的な役割を果たすスキルの習得	7月6日～7日 12月7日～8日 2月14日	司書1名出席 " "	北海道立図書館
	35	十勝管内公共図書館協議会総会	令和4年度事業報告、令和5年度事業計画ほか	5月		書面開催
	36	十勝管内公共図書館協議会司書部会	司書業務の研究協議	10月6日 3月7日	司書1名出席 司書1名出席予定	帯広市図書館
	37	十勝管内公共図書館協議会職員研修会	図書館業務の研究協議	9月28日 2月2日	司書2名出席 司書2名出席	大樹町生涯学習センター 帯広市図書館
	38	浦幌町立図書館協議会の開催	図書館の管理運営に関し必要な事項を調査審議する。年3回開催	5月31日 8月31日 2月29日		図書館・博物館協議会委員8人

令和5年度展示リスト (R6年2月22日現在)

◆企画展示◆

NO	展示タイトル	展示期間	冊数
1	日本の植物学の父牧野富太郎と植物の本展	4月1日～4月21日	51
2	畑 正憲さん追悼展	4月7日～4月30日	25
3	図書館にまつわる本展	4月7日～5月31日	18
4	時間を読む展	6月1日～6月29日	56
5	平岩弓枝さん追悼展	7月1日～7月21日	77
6	読書感想文におすすめの本展	7月1日～8月30日	52
7	一日図書館司書体験生おすすめの本展	7月25日～8月31日	7
8	本を読んでファイターズを応援しよう展	7月26日～8月20日	15
9	平和を考える本展示	8月12日～8月30日	6
10	心ゆたかに生涯読書展	8月22日～9月18日	14
11	アイヌ文化に触れよう展	9月17日～10月15日	108
12	動物愛護について考える本展	9月20日～10月6日	13
13	図書館と本で健康になろう展 (十勝東部4町図書館連携事業)	10月27日～11月19日	10
14	本で暖かく過ごす展	12月1日～12月27日	56
15	伊集院静さん追悼展	12月2日～12月27日	54
16	源氏物語の世界展	1月5日～2月9日	32
17	和歌山静子さん追悼展	1月23日～2月25日	52

◆絵本展示◆

NO	展示タイトル	展示期間	冊数
1	桜の絵本&こいのぼりの絵本展示	4月15日～5月5日	25
2	母の日の絵本展示	4月13日～5月14日	20
3	外にでかけよう絵本展示	5月6日～5月30日	29
4	父の日の絵本展示	5月16日～6月18日	14
5	いろんなたべものを食べよう絵本展示	6月1日～6月29日	30
6	海の日絵本展示	6月24日～7月17日	10
7	たなばたの絵本展示	7月7日～8月6日	16
8	山の日絵本展示	7月18日～8月11日	10
9	夏祭りとはたけの絵本展示	8月8日～8月30日	17
10	敬老の日絵本展示	8月12日～9月18日	14
11	十五夜・お月見の絵本展	9月1日～9月30日	19
12	アイヌの絵本展示	9月20日～10月15日	33
13	ハロウィンのえほん展	10月1日～10月29日	22
14	勤労感謝の日えほん展	10月17日～11月23日	7
15	やぶれる心配がない こわれにくい絵本展	11月17日～11月29日	14
16	冬至	11月23日～12月22日	5
17	クリスマスのえほん展	12月1日～12月24日	23
18	世界点字デー	12月23日～1月4日	8
19	お正月・十二支の絵本展	12月26日～1月14日	20
20	冬の星座を探す本展	12月28日～1月30日	7
21	節分の絵本展	1月16日～2月3日	16
22	建国記念の日	1月23日～2月11日	4
23	チョコレートの絵本展	2月4日～2月14日	10
24	春分の日絵本展	2月13日～3月20日	6
25	ひなまつりの絵本展	2月15日～3月3日	16

2023年(令和5年)9月8日(金曜日)

家庭で読まない本
リサイクル本棚に

浦幌町立図書館



【浦幌】浦幌町立図書館(佐藤巨館長)は「町民のためのリサイクル本棚」を図書館入り口のロビーに設置し、家庭で不用になった本を受け付けている。同館では、これまでも蔵書で除籍となった本を無料で配布していた。同本棚は、本の再利用による資源の有効活用やごみの減量を目指

し、8月22日に設置した。対象となる書籍は漫画、雑誌以外の本で、図書館力ウンターで預かる。汚れや破損の著しいものなどは対象としない。引き取り手がなく、一定期間が過ぎた本は廃棄する。

欲しい本は何冊でも自由に持ち帰ることができる。同25日には数冊が並び、読みたかった本を見つけた70代男性は「ここに(この本が)並ぶとは思わなかった」と喜んでいった。

同館の山崎菜摘司書は「家で読んでいない本はリサイクル本棚で活用を」と利用を呼び掛けている。写真。問い合わせは同館(015・576・5833)へ。(田子紳一通信員)

令和5年度「第23回浦幌町立図書館まつり」実施報告書

- 1 開催日時 令和5年10月15日(日) 10時～18時
- 2 テーマ 「～図書館でアイヌ文化に触れよう～」
- 3 開催場所 浦幌町立図書館(浦幌町教育文化センター内)
- 4 来館者 延べ140名(令和4年度150名)
- 5 実施内容 下記のとおり

時間	内容	場所	参加人数	備考
10:15 ～10:20	開会式 寄贈「布絵本」贈呈式	絵本コーナー	大人10名	寄贈：浦幌布絵本の会 布絵本等3点 参加会員3名
10:30 ～11:30	絵本のお話し会	絵本コーナー	子供10名 大人10名	協力：読み聞かせボランティア 「ぐりとぐら」の会 参加会員4名 ALT2名
13:00 ～17:00	図書館クイズ 「～アイヌ語で動物をさがそう」 ※アイヌ語標記の動物の名前を解く	図書館	子供11名 大人8名	正解者へ景品(ノート、鉛筆) をプレゼント 図書館ボランティア1名
14:00 ～15:30	図書館まつり講演会 講師：国立アイヌ民族博物館 学芸員 長谷仁美	2階 視聴覚室	大人23名	アンケート回収19枚
17:00 ～17:45	ぬいぐるみおとまり会	お話し室	子供12名 大人13名	協力：読み聞かせボランティア 「ぐりとぐら」の会 参加会員2名
10:00 ～18:00	「アイヌの文化に触れよう展」 (アイヌ文化に関連した本の展示) 展示資料108冊	ブラウジングコーナー		展示期間：9月17日～10月15日
〃	アイヌの絵本展 (アイヌに関連した絵本の展示) 展示資料33冊	児童書コーナー		展示期間：9月20日～10月15日
〃	布絵本作品展示	1階ロビー		協力：浦幌布絵本の会 展示作品数5点
〃	お楽しみ貸出本袋	カウンター横		一般用5セット、児童用5セット貸出(1セット3冊入)
〃	読書通帳特典	カウンター	子供10名 大人6名	1年間で20冊以上読書通帳に記載された方へ景品をプレゼント

2023年(令和5年)10月24日(火曜日)

口承文芸の神 感情豊か

アイヌ民族博物館 学芸員が浦幌講演

【浦幌】国立アイヌ民族



アイヌ民族の口承文芸について講演する
長谷仁美学芸員

博物館(胆振管内白老町)の長谷仁美学芸員がアイヌ民族の口承文芸について町内で講演した。カムイ(神)が喜怒哀楽に富む感情豊かな存在で、語り手が変われば展開や結末も変わることなどを紹介した。

長谷学芸員は夫が水の女

神に浮気した火の女神の物語(神話)を複数示し、「似た話はたくさんあるが伝承者によってかわるところが違ふ」と述べた。

一方、火の女神の感情として、位が高いカムイなので自制する点が面白いといいい、「心が煮えくり返っていても、尊い女神の私がありはしたくないことは…」などと人間らしい一面がのぞくことを強調した。

長谷学芸員は、アイヌ民族の口承文芸に登場するカムイについて「とても感情豊か。恋愛もすれば嫉妬もある。カムイを理解するとアイヌ民族の世界観が分かってくる」と話した。

講演会は町立図書館が15日に開催した。

(椎名宏智)

令和5年度(1月末) 浦幌町立図書館利用状況

区分	開館日数(日)	貸出人数(人)				貸出冊数(冊)			
		男	女	その他	合計	男	女	その他	合計
R6年1月	242	1,156	2,691	307	4,154	4,823	10,512	8,107	23,442
R4年度	286	1,751	3,615	345	5,711	6,397	12,860	9,529	28,786
前年比	△ 44	△ 595	△ 924	△ 38	△ 1,557	△ 1,574	△ 2,348	△ 1,422	△ 5,344

(1) 分類別貸出冊数

分類	一般書(冊)										
	0総記	1哲学	2歴史	3社会	4自然	5技術	6産業	7芸術	8言語	9文学	R参考/U郷土
R6年1月	121	293	383	576	615	1,003	351	1,561	99	4,392	343
R4年度	153	304	405	646	673	1,310	433	1,972	77	5,577	334
前年比	△ 32	△ 11	△ 22	△ 70	△ 58	△ 307	△ 82	△ 411	22	△ 1,185	9

分類	児童書(冊)			A V (枚)			雑誌(冊)
	児童書	絵本	紙芝居	ビデオ	CD/CT	DVD	
R6年1月	4,854	7,574	214	0	0	264	799
R4年度	5,756	9,553	274	0	1	303	1,015
前年比	△ 902	△ 1,979	△ 60	0	△ 1	△ 39	△ 216

(2) 年齢別貸出人数

(単位:人)

年齢構成	6歳以下	7~9	10~12	13~15	16~18	19~22	23~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	その他
R6年1月	469	270	238	55	22	26	103	395	541	293	407	1,028	307
R4年度	724	347	372	44	22	24	132	722	654	374	606	1,345	345
前年比	△ 255	△ 77	△ 134	11	0	2	△ 29	△ 327	△ 113	△ 81	△ 199	△ 317	△ 38

(3) 地区別貸出人数

(単位:人)

地区別	上浦幌	中浦幌	南浦幌	厚内	市街	その他
R6年1月	124	83	272	46	3,368	261
R4年度	190	115	293	54	4,743	316
前年比	△ 66	△ 32	△ 21	△ 8	△ 1,375	△ 55
(全体の割合)	3.0%	2.0%	6.5%	1.1%	81.1%	6.3%

(5) 来館者数

(単位:人)

月	R4年度		R5年度	
	開館日数	来館者数	開館日数	来館者数
4	25	850	25	701
5	24	659	25	540
6	21	594	21	574
7	26	768	25	754
8	24	753	26	827
9	25	687	25	642
10	25	859	25	698
11	23	631	24	594
12	23	551	23	593
1	23	651	23	541
2	22	586		
3	25	802		
合計	286	8,391	242	6,464

(4) 一般寄贈資料

区分	件数	冊数	内訳
R6年1月	40	359	町内35件347冊、町外5件12冊
R4年度	49	175	町内43件169冊、町外6件6冊
前年比	△ 9	184	

蔵書構成（令和5年度）

項目	分類	冊数	主な内容	
一般書	0 総記	1,355 (142)	読書・情報・知識・コンピュータ	
	1 哲学	2,381 (329)	哲学・心理学・占い・人生相談	
	2 歴史	4,178 (506)	歴史学・考古学・日本史・世界史	
	3 社会	5,955 (629)	政治経済・ビジネス・経営	
	4 自然	3,741 (264)	自然科学・数学・物理・化学・天文	
	5 技術	4,525 (252)	工業・技術・環境問題・建築	
	6 産業	2,083 (195)	農林業・水産業・商業・交通	
	7 芸術	4,762 (624)	芸術・美術・工芸・写真・演劇	
	8 言語	645 (75)	言語・日本語・外国語	
	9 文学	25,295 (4503)	小説・エッセイ・詩歌・戯曲	
	R 参考	1,594 (344)	辞典・年鑑・白書・統計書	
	U 郷土	3,649 (3162)	町史・郷土史	
		小計	60,163 (11025)	
児童書	児童書	15,108 (1076)	日本や外国の児童文学・伝記	
	絵本	9,081 (571)	赤ちゃん絵本・知育絵本	
	紙芝居	751 (97)		
	参考	296 (14)	辞典・図鑑	
		小計	25,236 (1758)	
	視聴覚資料	ビデオ	9 (5)	
C D		364 (9)		
DVD		640 (60)		
		小計	1,013 (74)	
	雑誌	1,349 (224)		
	合計	87,761 (13081)	()内は寄贈で内数	

(令和6年1月末現在)

町の人口 : 4,186人

男 : 2,060人

女 : 2,126人

図書カード利用登録者

: 4,749人

男 : 2,014人

女 : 2,577人

その他 : 158人

年代	男	女	計
6歳以下	57	69	126
7～9歳	52	43	95
10～12歳	72	65	137
13～15歳	64	67	131
16～18歳	69	62	131
19～22歳	81	101	182
23～29歳	202	222	424
30～39歳	485	508	993
40～49歳	248	396	644
50～59歳	166	344	510
60～69歳	177	259	436
70歳以上	341	441	782
その他			158

☆人口1人当り貸出冊数:23,442(冊数)÷4,186(人口)=5.6冊(1月末)

【前年:23,661÷4,288=5.52冊】(1月末)

*** 雑誌ジャンル別（令和5年度）**

ジャンル	冊数	ジャンル	冊数	ジャンル	冊数
育児	2	旅	2		
ファッション	2	自然科学	1		
ティーンズ	1	天文学	1		
料理	1	少年	1		
健康	1	スポーツ	1		
女性教養	4	パソコン	1		
生活一般	4				
モーター	1				
総合	10			計	
園芸	1			16ジャンル	34誌

(購入30誌・寄贈2誌・その他1誌)

*** 図書館購読新聞（5社／5紙）**

朝日新聞、十勝毎日新聞、日本経済新聞、北海道新聞（朝刊）、読売新聞

レファレンス業務集計表及びインターネット予約件数（令和5年度）

月	リクエスト (冊)	レファレンス (件)	相互貸借(借) (冊)		相互貸借(貸) (冊)		備考	インターネット 予約 (件)
4	33	2	道立 管内 管外	2 4 6	道立 管内 管外	0 18 8		1
5	14	0	道立 管内 管外	0 5 7	道立 管内 管外	1 15 6		0
6	17	0	道立 管内 管外	1 9 3	道立 管内 管外	0 5 4		2
7	17	0	道立 管内 管外	2 0 8	道立 管内 管外	0 3 4		0
8	34	1	道立 管内 管外	0 12 10	道立 管内 管外	2 12 7		0
9	23	0	道立 管内 管外	1 9 2	道立 管内 管外	0 14 9		4
10	17	0	道立 管内 管外	0 3 2	道立 管内 管外	0 1 3		4
11	17	0	道立 管内 管外	0 3 2	道立 管内 管外	0 1 3		2
12	17	0	道立 管内 管外	0 5 4	道立 管内 管外	0 2 2		2
1	26	0	道立 管内 管外	2 6 4	道立 管内 管外	0 4 5		1
2			道立 管内 管外		道立 管内 管外			
3			道立 管内 管外		道立 管内 管外			
計	215	3	道立 管内 管外 計	8 56 48 112	道立 管内 管外 計	3 75 51 129		16

インターネット予約パスワード発行者（令和5年4月～令和6年1月末現在）：15人

報告事項(2)

2023(令和5)年度 博物館教育普及事業報告・計画(2024年2月16日現在)

分類	領域	No.	事業名	事業概要	期日	来場者または参加者数	備考
展示	企画展	1	岡田愛啓写真展「原生花園の花」	岡田愛啓氏が撮りためた豊北原生花園に咲く草花の写真展。	3月25日～4月23日	183名	協力：岡田愛啓氏
		2	アイヌ伝統文化作品展	アイヌ文様刺繍教室の参加者やラポロアイヌネイションのメンバーが製作した作品を紹介。	4月29日～5月28日	145名	ラポロアイヌネイション共催
		3	出張展示「ラポロアイヌネイション」	コスミックホールで開催される先住権国際シンポジウム会場でのラポロアイヌネイションを紹介する展示。	5月26日～5月28日	-	会場：コスミックホール/ラポロアイヌネイション共催
		4	道東の湿原	十勝・釧路・根室管内の湿原を紹介するパネル展。釧路市立博物館で開催した展示の巡回展。	7月15日～9月18日	184名	釧路市立博物館共催
		5	雑作家JUNYA写真展「LOVE CITY 一街の呼吸」	町の裏側や生活の風景を題材に撮り歩いている帯広の雑作家JUNYA氏の写真展。	9月30日～10月29日	116名	協力：雑作家Junya氏
		6	帯広百年記念館移動展「晩成社パネル展」	帯広・十勝の開拓に大きな貢献を果たした晩成社の歴史を解説したパネル展。	11月16日～11月28日	43名	帯広百年記念館運営連絡協議会主催
		7	タンチョウ・レスキュー展	タンチョウの保護や交通事故被害対策などに取り組む釧路市動物園などの取り組みを紹介。	12月2日～1月14日	中止	釧路市動物園共催
		8	トピック展「クリスマスの文化」	日本ではなじみの薄いクリスマスの文化について、旧日本福音ルーテル池田教会の資料を中心に展示。	12月10日～12月28日	未計数	
		9	まちなか展示「十勝の鉄道120周年」	1903(明治36)年12月25日の音別～浦幌鉄道開業から120周年を記念し、浦幌駅で小展示を実施。	12月2日～1月28日	未計数	協力：JR北海道釧路支社
		10	トピック展「お正月の文化」	お正月にみられる飾り物や料理などについて紹介。	1月4日～1月29日	非計数	
		11	全国孔版画年賀状展	十勝孔版画の会による毎年恒例の孔版画年賀状作品展です。	1月18日～2月6日	非計数	浦幌孔版画サークル主催・浦幌町文化協会後援
		12	ぼくの、わたしの、書き初め展	書道教室「もみじ子会」に通う子供たちの書き初め作品を展示。	2月10日～2月25日	非計数	もみじ子会共催
		13	ひな人形展	収蔵資料のひな人形を公開。	2月15日～3月19日	非計数	
		14	浦幌・十勝の鉄道120周年	釧路から浦幌に鉄道が延伸して十勝に初めて鉄道が通じて120周年を記念し、歴史や現状を紹介。	3月2日～4月14日	-	
教育普及	夜学講座	15	モニタリングサイト1000と豊北海岸	4月から豊北海岸が里地里山サイトとして指定を受けた環境省生物多様性センターの事業モニタリングサイト1000について解説。	4月19日	14名	講師：持田誠学芸員
		16	国際博物館の日記念講座「改正博物館法と浦幌」	70年ぶりの博物館法改正と、30年ぶりに登録博物館となった浦幌町立博物館という機会に、博物館法にもとづく当館の活動内容をみなおす。	5月18日	10名	講師：持田誠学芸員
		17	「十勝縦断生物誌」を振り返る	2023年夏に帯広百年記念館で開催された企画展「十勝縦断生物誌」を振り返り、あらためて十勝の自然を考える。	11月8日	12名	講師：持田誠学芸員
	博物館講座(含むらほろスタイルゼミナール)	18	うらほろ初心者ための展示解説	転勤や移住などで浦幌へ初めて来た方などを対象に、常設展示を用いて浦幌町の歴史や自然を案内する。	4月8日～9日	第1回 5名 第2回 4名 第3回 3名 第4回 9名	1日2回開催合計4回 講師：持田誠学芸員
		19	図書館記念日講座「地域資料はおもしろい！」	昨年『十勝川物語』を執筆され、本のデザインも手掛けた小林氏が地域資料の面白さについて語る。	4月30日	16名	講師：小林志歩氏
		20	博物館実習生発表会	博物館実習生に自らの研究内容などについて発表してもらう。	9月9日	10名	講師：博物館実習生
		21	ギャラリートーク「街角談話」	雑作家Junya写真展「LOVE CITY 街の呼吸」において、作家が作品への想いを語る。	10月9日	10名	講師：雑作家Junya氏
22	モニタリングサイト1000講演会「人が育てる森をしらべる」	帯広市郊外の都市公園型人工林「帯広の森」での植生研究の結果を紹介。	12月2日	20名	講師：宮崎直美氏		
23	卒業論文大発表会「浦幌のヒグマこんなに調べました！2023」	ヒグマをテーマに卒業論文や修士論文に取り組む大学生・大学院生たちに、フィールドである浦幌で自らの研究成果を発表してもらう。	2月11日	87名	講師：大学生・大学院生・佐藤喜和氏(酪農学園大学教授)		
夏休み子ども博物館	24		予定なし(学童保育所出前授業を実施)		-		
冬休み子ども博物館	25		予定なし(学童保育所出前授業を実施)		-		

報告事項(2)

2023(令和5)年度 博物館教育普及事業報告・計画(2024年2月16日現在)

分類	領域	No.	事業名	事業概要	期日	来場者または参加者数	備考
教育普及	移動講座	26	<月例調査観察会> 豊北植物調査会	毎月1回豊北原生花園を歩き、植物のフェノロジー(生物季節観測)を調査・記録する。	5月～11月 毎月1回	5月～5名 6月～4名 7月～7名 8月～8名 9月～5名 10月～5名 11月～5名	
		27	<移動博物館> ウラボロイチゲ観察会	日本では浦幌で最初に発見された植物ウラボロイチゲの自生地を巡って観察する講座	4月29日	19名	講師：坂下禮子氏
		28	<移動博物館> 知っとこ！うらほろ1	浦幌炭鉱跡地と常室周辺を巡る。	5月4日	11名	講師：持田誠学芸員
		29	<移動博物館> 青い鳥を探そう	夏鳥オオルリの美しい姿を、木々の葉が茂って観察しづらくなる前の初夏に観察する	5月8日	15名	講師：春日基江氏
		30	<移動博物館> JRヘルシーウォーキングをあぐるく	今年から設定されたフットパスコース「JRヘルシーウォーキング」をみんなで歩く。	6月17日	12名	
		31	<移動博物館> ウチダザリガニバスツアー	特定外来生物に指定されているウチダザリガニを捕獲し、生態系を保全する重要性を学ぶ。	7月30日	25名	浦幌の自然を楽しむ会共催
		32	<ふるさと探訪> イチャルパ	浦幌へ還り再埋葬されたアイヌ民族の遺骨を慰霊する「イチャルパ」を見学する。	8月19日	未計数	ラポロアイヌネイション主催
		33	<ふるさと探訪> アシリチュエノミ	サケ漁をはじめるとに於いて神に祈りをささげるアイヌ民族の儀礼「アシリチュエノミ」を見学する。	9月10日	未計数	ラポロアイヌネイション主催
		34	<移動博物館> オオアワダチソウをど んどん抜くぞ！	豊北原生花園内に増加してきている侵略性の高い外来植物オオアワダチソウを抜き取り駆除する活動。	9月3日	15名	
		35	<ふるさと探訪> 厚内文化財めぐり	JR厚内駅を起点に、太子寺、厚内神社、旧斎藤牧場事務所跡、オダフンベチャン跡などを巡る。	10月21日	12名	
		36	<移動博物館> 秋の渡り鳥観察会	マガンやオオヒシクイ、ハクガンやシジュウカラガンなど、この時期にみられる渡り鳥を探して観察する。	11月3日	13名	講師：春日基江氏
		37	<ふるさと探訪> 本別町歴史民俗資料館 見学会	本別町歴史民俗資料館企画展「まちの食品工場をさぐる」を見学すると共に、明治本別工場や北海道糖業本別事業所の跡地を巡ります。	11月11日	5名	協力：本別町歴史民俗資料館
		38	鉄道開業120周年視察乗 車および記念式典	1903(明治36)年12月25日の音別～浦幌鉄道開業から120周年を記念し、地域鉄道の現状を知るために、町長はじめ関係者で延伸区間の試乗と式典を開催。	12月25日	関係者のみ	協力：JR北海道釧路支社、浦幌町商工会、議会事務局ほか
		39	<ふるさと探訪> 列車で学ぶ地理・歴史	列車を活用した鉄道遺産と地理歴史巡検	企画展期間中に開催		
		40	<移動博物館> 春の渡り鳥観察会	マガンやオオヒシクイ、ハクガンやシジュウカラガンなど、この時期にみられる渡り鳥を探して観察する。	3月23日	-	講師：春日基江氏
	ロビーコンサート	41	クリスマスの讃美歌をうたってみよう！	日本ではなじみの薄い讃美歌を歌う。	12月	中止	
	ラポロアイヌネイション共催	42	「初心者アイヌ文様刺繍講座」	アイヌ文様刺繍について、その独特の技法を伝承者から学ぶ連続講座	通年	-	講師：廣川和子 ラポロアイヌネイション共催

【報告第2号】2023(令和5)年度 浦幌町立博物館利用状況

	2010(平成22)年度		2011(平成23)年度		2012(平成24)年度		2013(平成25)年度		2014(平成26)年度		2015(平成27)年度		2016(平成28)年度	
	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数
小計	302	8,471	307	10,012	309	9,648	305	10,403	305	10,045	305	11,161	303	10,318
累計	3,378	104,364	3,685	114,376	3,994	124,024	4,299	134,427	4,604	144,472	4,909	155,633	5,212	165,951

	2017(平成29)年度		2018(平成30)年度		2019(令和元)年度		2020(令和2)年度		2021(令和3)年度		2022(令和4)年度		2023(令和5)年度	
月	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数	開館日数	入館者数
4	26	603	27	663	26	777	17	419	25	367	25	293	25	523
5	26	806	27	1,045	27	915	14	41	15	226	24	461	25	419
6	26	670	26	671	26	696	25	185	8	101	21	245	21	297
7	26	882	26	1,261	26	1,024	27	332	27	417	26	320	25	396
8	28	1,352	28	1,340	27	919	26	342	25	381	24	404	26	524
9	26	783	25	872	25	783	26	294	0	0	25	296	25	382
10	26	813	27	1,119	26	1,129	26	331	26	345	25	311	25	400
11	25	510	26	692	26	657	23	296	22	298	23	203	24	259
12	26	929	26	595	25	747	26	255	26	315	24	137	24	231
1	23	454	23	799	22	748	22	182	21	243	23	249	23	173
2	24	893	24	957	24	629	21	227	22	160	23	117		
3	26	708	26	1,248	12	634	26	389	26	300	26	227		
小計	308	9,403	311	11,262	292	9,658	279	3,293	243	3,153	289	3,263	243	3,604
累計	5,520	175,354	5,831	186,616	6,123	196,274	6,402	199,567	6,645	202,720	6,934	205,983	7,177	209,587
町内													360	23.5%
十勝													617	40.3%
管外													553	36.2%
合計													1530	100%

(入館者小計は、2020年度より計数方法を変更し、常設展示室のオートカウンター数と記帳者数を比較して多い数値の3分の1の数値。)

(町内・十勝管内・十勝管外の人数・比率は記帳者のみから算出。)

2023(令和5)年度 団体入館者

(事前申込みもしくは当日解説対応を実施した団体・個人/2月16日現在)

団体名	期日	人数	団体名	期日	人数
総務課職員係新採用職員研修	4月4日	19			
若草長寿会(幕別町教育委員会)	5月23日	21			
十勝植物の会	6月4日	6			
北海道大学理学部(2年)	6月10日	4			
浦幌中学校	6月29日	36			
十勝の自然史研究会	7月8日	10			
統内生涯教室(豊頃町教育委員会)	7月11日	10			
道退教十勝	7月19日	9			
池田町千代田長寿会	7月25日	11			
熱中学校	8月5日	38			
幕別町しらかば大学	8月29日	11			
日本弁護士連合会	9月10日	12			
上浦幌中央小学校	10月3日	5			
北海道高等学校理化研究会	10月17日	5			
台湾先住民族訪問団	12月3日	8			
東武トップツアーズ	12月19日	3			
			合 計	16 件	208

(令和6年2月16日現在)

博物館資料の新規受入件数(2024年2月16日時点)【2019より暦年】 (件)

内訳	2017(平成29)	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	2023(令和5)
寄贈	466	531	728	588	630	384	163
収集	357	272	194	346	120	186	143
図書資料	312	291	445	370	468	430	403
合計	1,135	1,094	1,367	1,304	1,218	1,000	709

収蔵資料の利用(2024年2月16日時点)【年度】 (件)

	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	2023(令和5)
特別利用(館外貸し出し)	1	5	5	8	2	8
特別利用(来館調査)	5	11	9	8	3	4
出版利用	3	5	2	6	5	3
合計	9	21	16	22	10	15

- * 博物館活動、博物館紀要における調査研究利用・出版利用、一般報道使用をのぞく
- * 博物館資料を活用した学童保育所授業、公民館事業およびうらほろマラソン体験事業等は含まれていない。

レファレンス(2024年2月16日時点)【年度】 (件)

	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	2023(令和5)
来館・町内呼出によるもの	55	62	75	59	42	60
通信および他部局より転送	112	78	129	56	76	115
合計	167	140	204	115	118	175

出前授業・研修派遣等(2024年2月16日時点)【年度】 (件)

	2018(平成30)	2019(令和元)	2020(令和2)	2021(令和3)	2022(令和4)	2023(令和5)
学童保育所					6	6
こども園					0	0
町内小学校					4	2
町内中学校					2	1
町内教職員研修					1	1
町内団体・企業等					2	2
町外学校関係(大学以外)					1	2
町外その他					3	3
合計	0	0	0	0	19	17

学芸活動

1. 共同研究等

- ・ 浦幌町内における特定外来生物ウチダザリガニの実態に関する調査(浦幌の自然を楽しむ会)
- ・ 釧勝国境地域の植物相に関する研究(釧路市立博物館)
- ・ 環境省モニタリングサイト1000水生植物調査(環境省、国際湿地保全連合、釧路市立博物館、新潟大学ほか)
- ・ 鉄道沿線における行商の実態に関する民俗学的研究(北海道博物館)
- ・ 民俗資料の保存に関する研究(科学研究費補助金による共同研究、代表者:宇仁義和(東京農業大学))
- ・ 新型コロナの記録と記憶、「何を、誰が、どう残すか」(科学研究費補助金による共同研究、代表者:飯島渉(青山学院大学))

2. 論文・記事

- ・ 土田和世・持田誠, 2023. 戦前・戦後の国後島および釧路市における生活史の一断面: 元郵便局長 土田一雄氏への聞き取り調査記録. 釧路市立博物館紀要, 41: 31-40.
- ・ 持田誠・古賀詠風, 2023. 座談会記録「お正月の文化」. 浦幌町立博物館紀要, 23: 19-46.
- ・ 持田誠, 2023. 地域の記録を残していくために: 資料収集と調査研究をめぐる北海道の博物館での連携事例. 博物館研究, 58(5): 30-33.
- ・ 持田誠, 2023. 「植生の保全から考える十勝海岸」. 『記録集第5回シンポジウム十勝海岸の自然を考える: 湿地・湖沼・海岸線の現状と将来』. 十勝自然保護協会.

- ・持田誠, 2023. 地域博物館におけるコロナ関係資料の収集: 北海道浦幌町立博物館の試み. 地方史研究協議会(編)『「非常時」の記録保存と記録化: 戦争・災害・感染症と地域社会』岩田書院, 2023.
- ・持田誠, 2023. 文化資源とその担い手の未来のために「提言」を生かせ. ライブラリー・リソース・ガイド, 45: 86-87.
- ・持田誠, 2023. 地方の小規模博物館から伝える自然史 自然観や社会課題と向き合う. BIOCITY, 97: 100-106.

3. 口頭発表・ポスター発表

- ・「博物館が無い自治体の人々」にも「博物館のための負担」をしてもらうには何が必要か?. 第49回全日本博物館学会研究大会 2023年7月1日~2日 國學院大学(東京)
- ・〔共同研究〕博物館のPR手法としての「博物館擬人化」. 第49回全日本博物館学会研究大会 2023年7月1日~2日 國學院大学(東京)
- ・レファレンスからみる「博物館の無い自治体」に暮らす人々にとっての博物館の存在意義. 第61回北海道博物館大会 2023年7月13日~14日 恵庭市
- ・地方博物館とアイヌ民族との関わり. ミュージアム・マネージメント研修会 2023年10月26日~27日 釧路市立博物館
- ・民俗資料の収集と保存に関する小規模地方博物館の状況. フォーラム「フランスから考える民俗資料の収集保存と活用方法」 2023年10月31 日本新聞博物館(神奈川県横浜市)
- ・エゾシカトロフィーを新築の家へ贈る風習は存在したのか?. 北海道自然史研究会2023年度大会 2024年2月18日. 北海道大学(札幌市)

4. 依頼講演等

- ・「地域資料としての自然史標本を考える」2023年4月23日、シンポジウム標本は未来へのおくりもの: 百年後に残す博物館の取り組み. 釧路市立博物館.
- ・「地域をモノとコトバで記録する: 博物館のしごと」2023年6月7日、広尾町立図書館開館40執念記念事業. 広尾町児童福祉会館(広尾町)
- ・「地域博物館におけるコロナ関係資料の収集について」2023年6月24日、第28回史料保存利用問題シンポジウム(オンライン). 日本歴史学協会・日本学術会議史学委員会
- ・「born-digital 地域資料の収集と継承を考えるセッション」2023年6月20日、Japan Open Science Summit 2023(オンライン). 山形大学博物館主催.
- ・「十勝の鉄道120年: 北海道の鉄道と鉄道文化のこれからを考える」2023年7月28日、帯広市民大学講座. とかちプラザ(帯広市)
- ・河西鉄道の歴史. 2023年10月14日、清水町郷土史料館.
- ・酪農学園建学原論. 2023年12月21~22日、酪農学園大学(江別市)
- ・十勝の鉄道120年. 2023年12月7日、池田町悠々大学. 池田町田園ホール.
- ・十勝川河口域周辺のコタンとアイヌの歴史. 2024年1月27日、ラポロアイヌネイション主催. とかちプラザ(帯広市).
- ・十勝の観光文化検定2024年特別セミナー. 2024年2月3日、帯広商工会議所.
- ・十勝の鉄道120年: 厚内駅・浦幌駅の開業から. 2024年2月12日、厚内公民館講座.
- ・十勝の鉄道120年. 2024年2月17日、音更町ふるさと資料館講座、音更町.

令和6年度浦幌町立図書館運営方針（案）

- 1 第3期浦幌町教育振興基本計画の基本理念に基づき「浦幌町小中一貫コミュニティー・スクール」と「地域学校協働活動」の一体的な事業を推進し、家庭・学校・地域のつながりを深めながら、地域のコミュニティー活動の拠点となる図書館運営を目指します。
- 2 第3期子どもの読書活動推進計画に基づき、子どもの読書活動を支援するため、認定こども園、小中学校などとの連携を図りながら、巡回配本などの各種事業を展開し、子どもが本に親しむことができる環境づくりに取り組みます。
- 3 図書館が町民にとってより身近な施設となるように、「図書館まつり」などを始めとしたイベントや講座を開催するとともに、SNSを活用するなどの情報発信を充実します。
- 4 住民の求める資料の提供やレファレンスサービスの向上を目指すとともに、適切で優れた図書の選択と収集に努め、所蔵資料の精査・整理に取り組みます。
- 5 地区公民館と図書館が連携し相互的な利用促進を図るため、図書資料の配本などを行い、図書館サービスの充実に取り組みます。
- 6 図書館ボランティアサークルによる読み聞かせや手作りの布絵本作成などの活動を支援するとともに、誰でも気軽に参加できるボランティア活動の環境づくりに取り組み、地域と図書館が協働し町民の読書活動を推進します。
- 7 地域の特色・文化や浦幌町を取り巻く社会への興味関心を高め、それらの情報や知識に対する要望に応えるため、博物館と連携しながら、郷土資料や浦幌の自然に沿った資料の収集と充実を図ります。
- 8 他市町村の図書館と連携し、それぞれの図書館の特色や長所を生かした事業を展開することで、幅広い層が図書館に足を運ぶきっかけを作るとともに図書館の活動を広く周知します。

令和 6 年度浦幌町立博物館運営方針（案）

浦幌を中心とする東十勝や白糠丘陵一帯の歴史、文化、自然史の資料保存拠点、研究拠点、情報発信拠点として、浦幌町立博物館は次のような活動を展開します。

1. 博物館法にもとづき、社会教育施設、文化施設の両面において十分な役割を果たすため、収集・保存、調査・研究、展示・教育といった博物館の基本機能の充実をはかるよう努めます。
2. 旧吉野小学校の老朽化による旧しらかば保育園跡地への収蔵庫移転を最優先課題とし、円滑な移転と新収蔵庫の環境整備に努めます。
3. 資料のデジタル化の推進と、デジタル化事業の外部委託化をはかります。
4. 収蔵庫移転にともない、収蔵資料の状態確認をおこない、一部の資料の廃棄について検討するため、資料収集方針と資料廃棄の原則を定めます。
5. ヌタベツト湿原一帯の天然記念物指定へ向けた学術調査を遂行します。
6. 国指定史跡オタフンベチャシの保存活用へ向けた計画の検討に、社会教育係や北海道教育委員会と協力して取り組みます。
7. 鉄道開業 120 周年、浦幌炭鉱閉山 70 年の年にあたり、関連事業の開催と関連資料の収集を重点化します。
8. 博物館資料を博物館の外で活用する「まちなか展示」や「動態保存」の推進と協力体制の構築をはかります。
9. アイヌ施策推進法の考え方にもとづき、ラポロアイヌネイションやアイヌ民族文化財団と連携して、アイヌ民族の歴史や文化を発信する活動に取り組みます。
10. 「国際博物館の日」や「文化財保護強調月間」「近代化遺産の日」などを軸に、全国の博物館や文化機関と連携した、多様な博物館事業を展開していきます。

令和5年度博物館運営方針自己点検評価

「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」では、博物館の基本的運営方針を策定し公表することが求められています（第三条）。そこで当館の運営方針を策定し、博物館のホームページでも公表しています。

令和5年度の運営方針がどの程度達成できているか？を自己点検しました。

令和5年度浦幌町立博物館運営方針

浦幌を中心とする東十勝や白糠丘陵一帯の歴史、文化、自然史の資料保存拠点、研究拠点、情報発信拠点として、浦幌町立博物館は次のような活動を展開します。

1. 改正博物館法の施行により、博物館が社会教育法にもとづく社会教育施設であるとともに、文化芸術基本法にもとづく文化施設としての役割をも持つことになることに鑑み、町民の学習の場としてだけでなく、浦幌町を訪れる、また浦幌町について知りたいと思う人々に、わかりやすく地域の歴史・文化・自然に関する情報を提供できるよう、教育普及事業の遂行や資料・研究情報の発信に努めます。

▶東十勝ロングトレイル事業やうらほろマラソン関連事業などに取り組みました。引き続き、新たな取り組みを検討します。

2. 浦幌町立博物館が登録博物館として適切に博物館の使命を遂行できるよう、施設の管理・運営に関する館長・学芸員・事務職員の3者による事務執行体制の見直しと再建をはかり、円滑で適切な博物館運営を目指します。

▶停滞がみられる業務があり、円滑な博物館運営のため、継続的な課題とします。

3. 地域資料の収集、収蔵資料の整理・登録、調査研究活動など、博物館活動の土台となる作業を重視した事業遂行に努めます。

▶豊北植物調査会のモニタリングサイト化にあたっての調査方法の見直しや、収蔵資料データベース運用のための入力作業の一部外部委託化をはかりました。また、北海道博物館と連携した民俗学的調査や、国の科学研究費補助金にもとづく研究グループに参加しての研究活動の推進をはかっています。いっぽう、うらほろヒグマ調査会の研究成果の活用がうまくはかれておらず、今後の課題です。

4. 図書館との複合施設である当館のメリットを活かし、事業やレファレンス、地域資料の収集や、収蔵資料の有効活用、情報発信など、共同で推進できる体制の構築をはかります。

▶郷土資料の収集やレファレンスについて部分的な連携をはかりました。いっぽう、博物館蔵書の有効活用が大きな課題となっており、図書館情報システムの更新にあわせ、新たな方法を検討していく予定です。

5. 町内のさまざまな学術資源を、新規に文化財等として指定するとともに、それらの保全と活用をはかる取り組みを進めます。

▶ヌタベツト湿原の天然記念物化に向け、社会教育係や豊頃町教育委員会と連携した取り組みを行いました。厚内神社絵馬を活用した教育事業を開催しました。

6. アイヌ施策推進法の考え方にもとづき、ラポロアイヌネイションやアイヌ民族文化財団と連携して、アイヌ民族の歴史や文化を発信する活動に取り組めます。

▶国際シンポジウムでの展示や関連史跡の巡検案内、講演などを実施しました。差間正樹会長が逝去されたことに伴う追悼事業などでの協力、国立アイヌ民族博物館を通じた発信などに取り組んでいます。

7. 「国際博物館の日」や「文化財保護強調月間」「近代化遺産の日」などを軸に、全国の博物館や文化機関と連携した、多様な博物館事業を展開していきます。

▶「国際博物館の日」、「文化財保護強調月間」について関連事業を実施しましたが、今年度は「近代化遺産の日」事業には取り組めませんでした。

8. 次世代へつなぐ博物館のあり方について議論し、課題を整理して将来に備えます。

▶十分な議論が行えませんでしたので、次年度への継続課題といたします。